

2025年度 東北大学 理系博士課程・ポスドク向け 知財業界 就活セミナー

*本セミナーは、「第21回知的財産基礎セミナー」を兼ねています。

このたび、博士課程・ポスドクの方を積極的に採用している団体様に参加いただき、知的財産業界に特化した就活セミナー（進路説明会）をオンラインで開催します。理系の知識を活かし、かつ「知財」という専門性のある業界への進路に、少しでもご興味を持たれた方は、お気軽にご参加ください。

なお、理系の博士課程・ポスドク向けにご説明いただきますが、修士課程の方にも役立つ内容が含まれています。修士課程の方も是非ご参加下さい。

◆日時 2025年10月31日(金) 15:00-17:00

◆プログラム

- (1) 15:00-15:30 特許庁様
- (2) 15:30-16:00 一般財団法人工業所有権協力センター(IPCC) 様
- (3) 16:00-16:30 NGB株式会社 様
- (4) 16:30-17:00 Q&Aタイム

対象 東北大学の理系の博士・修士課程在学の学生・ポスドクの方

定員 100名（予定）

開催方法 オンライン開催（入退室自由です。）

主催 東北大学産学連携機構

【申込方法】 右の二次元コードまたは以下のURLよりお申し込み下さい（無料です）。
※切は、2025年10月30日(木)13時です。

<https://peatix.com/event/4604505/view>



◆問い合わせ先

東北大学 産学連携機構・法学研究科 特任教授 戸次(べっき)

kazuo.bekki.d7@tohoku.ac.jp

東北大学 法学研究科 教授 松岡

toru.matsuoka.b1@tohoku.ac.jp

各団体様からのひとことコメント

(1) 特許庁 様

特許審査官は、出願された発明について特許権を付与すべきかどうか審査する仕事を行っています。大学での専門を活かせ、最新の技術に触れられる仕事のため、博士号を有している者も多く活躍しています。加えて、法律・技術の知識が求められる専門性の高さも特徴です。また、行政官として活躍することもできます。

(2) 一般財団法人工業所有権協力センター(IPCC) 様

一般財団法人工業所有権協力センター（IPCC）は、特許庁から特許出願の先行技術調査を請負う国内最大の実績とリソースを持つ登録調査機関（先行技術文献調査のプロ集団）です。機械・化学・電気など最先端のあらゆる技術を1,200名以上のエキスパート（Ph.D約150名在籍）が文献を調査する仕事をしています。

IPCCの仕事の最大の魅力はこれまで学んできた最新の技術知識を活用するとともに、今後も常に最先端の技術に触れることにより業務を通じて知的好奇心を満たすことができます。

当日は、業務紹介（先行技術調査、特許分類付与等）、採用プロセス等についてご説明します。

(3) NGB株式会社 様

NGBは、知的財産の立場から企業の技術をコンサルティングし、知的財産戦略の策定を支援するプロフェッショナル集団です。未来の社会を変え得る最先端技術に日々触れられることが大きな魅力です。

お客様は自動車・電機・ロボット・AI・通信・化学品などを扱う国内メーカー約5000社。幅広い技術領域で日本のメーカーの成長を支え、技術・法律・語学の専門性を磨けます。Made in Japanの技術を支える実感と、専門家として成長し続けるやりがいがあるNGBにはあります。

当日は、業務内容、やりがい、キャリアについてご説明します。

ご参加お待ちしております！！